

## 第 65 回 信越アマチュア局非常通信コンテスト

【略称：JAφ-OSOコンテスト】

【開催日時】平成30年4月14日(土)21:00～4月15日(日)12:00JST時報まで

【参加資格】JAφエリア在住の同エリア内で運用するアマチュア局（ゲストオペでの運用は不可）  
コンテスト参加中の同一県内での範囲で移動を認める（下記注意事項参照）

【電波型式・周波数・空中線電力など】各局に許可されている範囲内（135,475kHz, 3.8/10/18/24MHz 帯  
およびレピータ、衛星通信、VoIP、遠隔操作局は使用不可）でJARLコンテスト使用周波数帯  
総務省告示のアマチュアバンド使用区分を厳守のこと

【参加種目およびコードナンバー】

参加種目	コードナンバー
長野県 個人局	NNS
長野県 社団局	NNC
新潟県 個人局	NIS
新潟県 社団局	NIC

- 【通信電文】①電文は3種類以上用意し、同一電文を続けて使用しない  
②電文の字数はクンレンを含め15～20字とする  
③電文はカタカナを使用し、濁点・半濁点は字数に数えない  
（数字使用可、アルファベットは使用しないこと）  
④非常事態と誤解される恐れのあるまぎらわしい電文は使用しない  
⑤和文通話表を用い正確に伝えることが望ましい

- 【交信方法】①呼び出し 電信=CQ JAφ TEST 電話=CQ JAφ コンテスト  
②電文の送受 送信開始時刻・コンテストナンバー・電文・送信終了時刻  
を送り、同様に相手からも受け、指定のログに記載する

【コンテストナンバー】

RS(T)+001から始まる一連番号（全バンドを通じての一連番号）

- 【得点】①同一局との交信はバンドが変われば有効  
②完全な交信に対して1交信を10点とする（採点では送信5点受信5点とする）  
③相互のログの照合ができなかった交信については5点とする  
④交換した通報のなかに誤字脱字などのミスがあった場合は交信両局の連帯責任として  
それぞれ1字につき1点減点、但し5字以上のミスがあった場合その通信は無効とする  
⑤通信時刻（開始）、コンテストナンバー、通信時刻（終了）及びサマリーシートも  
採点対象とする  
⑥総合得点で同点の場合は最終の通信時刻（終了）が早い者を上位とする

【報告書の提出】

- ①様式はJARL制定のものとし、自作の場合は用紙サイズ・印刷方向を含め同形式とする  
サマリーシート：A4サイズの最新様式「コンテスト用紙」または同形式を使用  
コンテストログ：コンテストログではなくA4サイズの最新様式の  
「アマチュア無線局業務日誌（LOGBOOK）」または同形式  
②通信時刻（開始）欄にはその電文の送信開始時刻を、（終了）欄にはその電文の送信  
終了時刻を24時間制で記入する  
③ログへの記載は交信時刻順に記載し、呼出欄には自局の送信電文行だけに○印を記入する

(個人局はバンドにかかわらず交信順に、社団局はログ用紙をバンド別にする)

- ④ コンテストナンバーはログの R S T 欄に記入する
- ⑤ ログ記入時「//」等の記号による省略はせず 1 交信ごとに必要事項をすべて記入する
- ⑥ 使用電波の欄には各交信ごとに記入する
- ⑦ 電文は備考欄に記入する
- ⑧ すべてのログ用紙欄外に自局コールサインを明記する
- ⑨ 各登録クラブに加入している個人局はサマリーシートの登録クラブ対抗の欄に必要事項を記載することにより、クラブ対抗へのエントリーとする
- ⑩ 電子メールでの提出は、Word, Excel もしくは PDF の添付ファイルによるものとする  
(印刷して指定様式になることが条件)  
サマリーシートの署名欄には必ず氏名が明記されていること (自署の必要はありません)  
e-mail : j a 0 c o n t e s t @ g m a i l . c o m
- ⑪ 締切 平成 3 0 年 4 月 3 0 日 (月) 消印有効 (郵便以外の方法の場合 5 月 1 日必着)
- ⑫ 提出先 〒943-0648 上越市牧区小川 2 1 7 6 西山 浩平方 O S O 係
- ⑬ 書類受付局リストをコンテスト委員会 HP に順次掲載いたしますので、締切を過ぎても掲載されない場合はコンテスト委員会までお問い合わせください。
- ⑭ 結果公表後に自身の減点内容を知りたい場合には、長 3 封筒へ返送先の住所を記入し、92 円切手を貼った SASE もしくは電子メールにてコンテスト委員会までお問い合わせください。

【審査】 J A R L 信越地方本部コンテスト委員会が行う

【発表】 順位は各県の支部大会、J A R L NEWS およびコンテスト委員会 HP 上で発表

- 【表彰】
- ① 両県を通じて最高得点の個人局には「信越総合通信局長賞」を贈呈 (予定)
  - ② 個人局・・・各県毎上位局に賞状
  - ③ 社団局・・・各県毎上位局に賞状  
その他、各県支部で定めるところにより、賞品を授与
  - ⑤ 両県内登録クラブ対抗・・・県別上位クラブに賞状
  - ⑥ ジュニア部門・・・平成 1 2 年 4 月 2 日以降に生まれた方はサマリーシートの意見欄に「ジュニア部門」と記載して生年月日を記入すること。各県毎上位局に賞状
  - ⑦ 委員会の裁量により委員会特別賞 (賞状)

- 【注意事項】
- ① アマチュアバンド使用区分及びコンテスト周波数に従って運用し呼出周波数はコンテストナンバー交換には使用しない
  - ② コンテスト参加途中での同一県内の範囲で移動を認める。サマリーシートには**必ず**移動地を記入する (ログには個別の移動地記入不要)  
(ただし、常置場所での運用と移動運用の両方を行なった場合、各交信の常置場所/移動運用の区別ができるよう明記すること (サマリーに、常置場所での運用開始/終了時刻を記載等) なお、この場合の、サマリーのコールサイン欄への「/φ」は記入不要で統一します。)
  - ③ 移動運用時は、自局のコールサインに移動をしている旨 (/φ) を付加して送出すること
  - ④ 中継による交信やレピータ、衛星通信、VoIP による交信、クロスバンドによる交信は無効
  - ⑤ 移動して運用する場合は放送及び他の通信に障害の恐れがある場所は避けること  
尚、新潟県弥彦山での運用は禁止 (JARL 新潟県支部 HP 参照)
  - ⑥ 電波法の規定ならびに本コンテスト規約に違反した者および虚偽の報告があった者は失格
  - ⑦ クラスタ等の利用については本部コンテスト規約に準ずるが、自己で情報を Up するいわゆる「セルフスポット」については禁止する。
  - ⑧ 電子メールによるサマリー及びログの提出については 1 メールにつき 1 局分のみとし、

